

# 市の取組に関する市民意識調査 調査票

## ご協力をお願い

初秋の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より市民の皆様には、市政全般にわたり、ご理解ならびにご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、市では、まちづくりの目標や指針を示した市政の最上位計画である「第6次会津若松市長期総合計画」に基づいて、市民生活の充実に向けた各種施策を展開しています。現在の計画は、平成19年度から平成28年度までの計画であり、今後、平成29年度からの新たな総合計画の策定を進めていきます。

この調査は、会津若松市にお住まいの満18歳以上の方から無作為に4,000名を選ばせていただき、市の施策や取組に関して、お考えやご意見をお伺いし、今後の計画策定の基礎資料とすることを目的に実施するものです。

ご回答は無記名でお願いし、調査結果はすべて統計的な数値としてとりまとめ、たうえで公表されますので、個人に関わる内容が公表されることはありません。

たいへんお手数をおかけいたしますが、将来に向けた本市のまちづくりのため、ぜひ調査にご協力くださいますようお願いいたします。

平成26年9月

会津若松市長

室井照平

## ご記入にあたってのお願い

### 1 アンケート調査票の記入方法

- この調査票は、あて名のご本人が記入してください。ただし、事情により、ご本人様による記入がむずかしい場合は、ご家族の方などが代わりにご記入いただいても差し支えありません。
- ご回答は、質問ごとの説明にそって、**調査票に直接ご記入ください**。

### 2 アンケート調査票の返送方法

- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、  
**10月20日（月）**までに ご投函ください。
- 返信用封筒に切手は不要です。封をしてそのままご投函ください。

#### 【調査に関するお問い合わせ】

〒965-8601

会津若松市東栄町3番46号（本庁舎3階）

会津若松市役所企画調整課企画政策グループ

電 話：0242-39-1201（直通）

ファックス：0242-39-1400

Eメールアドレス：kikaku@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

※お手数ですが、点字用の調査票や、音声読み上げソフトを使用するために電子データが必要な場合は、上記お問い合わせ先までご一報願います。

## あなた自身についてご記入ください

平成26年9月1日現在の状況について、次の各項目の該当する番号に○をつけてください。

性 別	1 男性	2 女性	
年 齢	1 18～19歳	2 20～24歳	3 25～29歳
	4 30～34歳	5 35～39歳	6 40～44歳
	7 45～49歳	8 50～54歳	9 55～59歳
	10 60～64歳	11 65～69歳	12 70～74歳
	13 75～79歳	14 80歳以上	
世帯構成	1 ひとり暮らし	2 夫婦のみ	3 二世帯
	4 三世帯	5 その他 ( )	
同居のご家族 (同居のご家 家族がいる 場合)	◆ 未就学 (小学校入学前)	1 いる	2 いない
	◆ 小学校在学中	1 いる	2 いない
	◆ 中学校在学中	1 いる	2 いない
	◆ 高校在学中	1 いる	2 いない
	◆ 高齢者 (65歳以上)	1 いる	2 いない

<p>主な職業</p>	<p>1 農林業                      2 自営業（商工、サービス業等）</p> <p>3 経営者、役員            4 正社員（会社、団体等）</p> <p>5 公務員                      6 契約社員、派遣社員等</p> <p>7 パート、アルバイト</p> <p>8 専業主夫、主婦    9 学生</p> <p>10 無職                      11 その他（                      ）</p>
<p>通勤・通学先</p>	<p>1 会津若松市内              2 会津若松市外</p> <p>3 通勤、通学していない</p>
<p>居住地域 （小学校区）</p>	<p>1 鶴城                      2 城北                      3 行仁</p> <p>4 城西                      5 謹教                      6 日新</p> <p>7 湊                      8 一箕                      9 松長</p> <p>10 永和                      11 神指                      12 門田</p> <p>13 城南                      14 大戸                      15 東山</p> <p>16 小金井                  17 荒館                      18 川南</p> <p>19 河東</p> <p>20 わからない（お住まいの地名                      ）</p> <p>※小学校が選択可能な地域にお住まいの場合、選択できる 学校名すべてに○をつけてください。</p>

本市にお住まいの期間 (通算の居住年数)	1	1年未満	2	1年以上3年未満
	3	3年以上5年未満	4	5年以上10年未満
	5	10年以上20年未満	6	20年以上30年未満
	7	30年以上		

## 健やかで思いやりのあるまちづくりの 取組について伺います

### 問 1

市では、安心して子供を産み育てる環境づくりを進める取組の一つとして、18歳以下の皆さんの医療費助成や夜間、休日など、子どもたちの医療体制の充実に努めています。

この取組は安心して子どもを産み育てるために有効だと思いますか？  
(○は1つ)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 そう思う   | 3 わからない |
| 2 そう思わない |         |

### 問 2

こどもクラブを利用できる年齢については、現在の小学3年生までから、小学6年生までに拡大する予定です。

この取組についてどう思いますか？ (○は1つ)

- |            |         |
|------------|---------|
| 1 よい取組だと思う | 3 わからない |
| 2 拡大の必要はない |         |

### 問 3

#### 【孤立死防止等ネットワーク】

市では、高齢者の方々等の孤立死・孤独死を防ぐため、様々な事業者と連携した「孤立死防止等ネットワーク」を設けています。

この取組を知っていますか？（○は1つ）

1 知っている

2 知らない

### 問 4

市では、「地域福祉計画」の策定を進めており、高齢者や障がいのある方々、子どもたちが地域で安心して生活できるよう、地域の皆さん同士で支えあう仕組みを作っていこうとしています。

こうした地域で支えあう仕組みについてどう思いますか？（○は1つ）

1 必要な取組である

2 地域の負担が大きくなるので、行政が主体的に行うべき

3 わからない

### 問 5

高齢者や障がいのある方々、子どもたちが安心して生活できるようにするためには、どのような取組が必要だと思いますか？

（自由にご記入ください。）

## 問 6

市では、市民の皆さん一人ひとりの医療データを皆さん自身が管理することで、そのデータに基づく、適切な医療、健康情報の提供や緊急時に活かす（これまでの病歴や処方された薬などを把握することで緊急時の対応を速やかに行うなど）ことができる取組を検討しています。

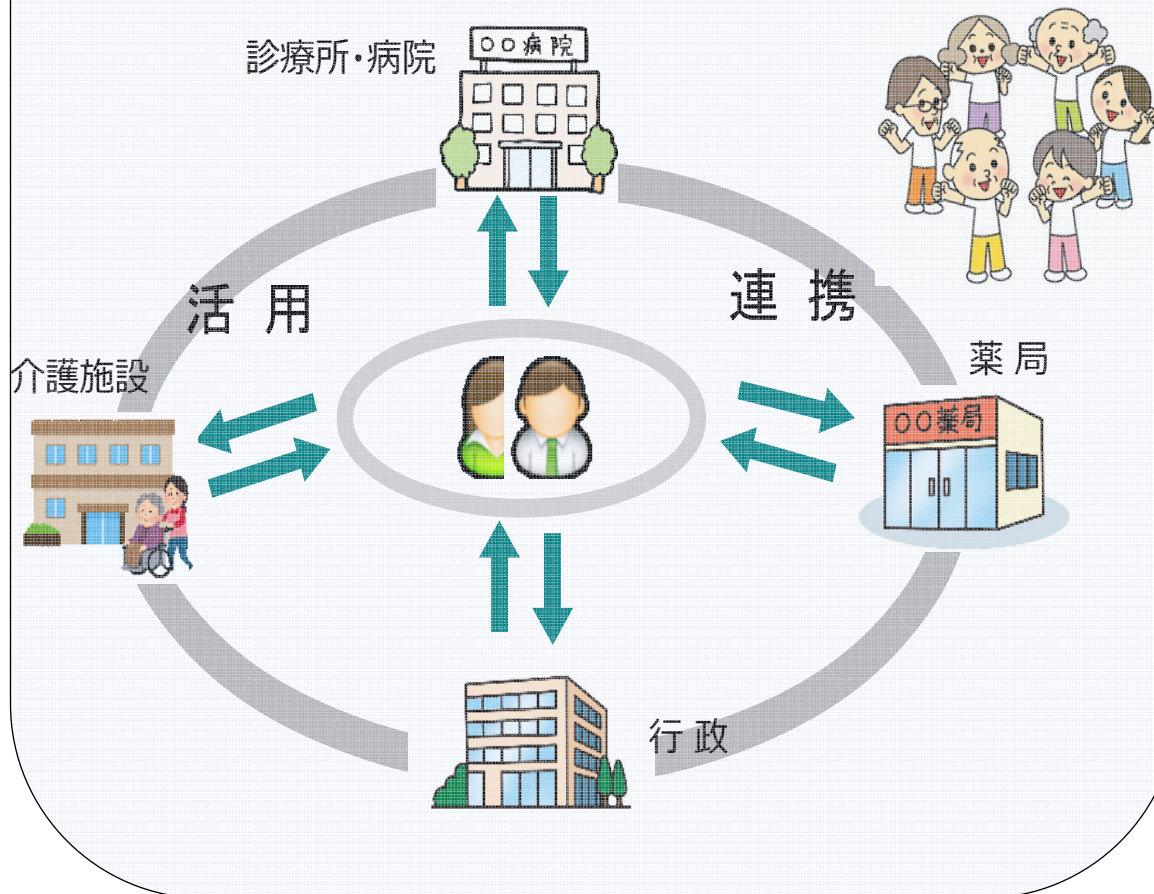
こうした取組についてどう思いますか？（○は1つ）

- |   |          |   |       |
|---|----------|---|-------|
| 1 | よい取組だと思う | 3 | わからない |
| 2 | 必要ないと思う  |   |       |



## 新しい健康保護モデルの考え方

医療・健康情報（診断履歴・調剤記録・母子手帳記録・健康診査・予防接種など）を一人ひとりが持つことにより、異なる医療機関でも適切な治療が可能に！



## 豊かな心と個性を育むまちづくりの 取組について伺います

### 問 7

#### 【未来デザイン2050プロジェクト】

市では、野口英世博士の功績を顕彰して創設された「野口英世アフリカ賞」(内閣府)を契機に、市内の高校生が在京の各国大使館やJICA等の国際貢献団体等を訪問するなど、異文化理解や語学習得を目指すプロジェクトに取り組んでいます。

国際感覚を持った次世代の育成のため、こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

### 問 8

#### 【コンピュータサイエンスサマーキャンプ】

市では、子どもたちのコンピュータサイエンスへの関心を高め、ICT(情報通信技術)関連産業を担う人材を育成するため、会津大学で民間団体が行う取組を支援しています。

こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

## 問 9

### 【未来人財育成塾】

市では、将来の世界、日本、会津若松をリードする人材の育成を図るため、世界、日本で活躍する各界第一人者の話を聞き、子どもたちが、将来の日本、地域の姿を考える機会を設けています。

こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

## 問 10

### 【あいづっこ人材育成プロジェクト】

市では、「憧れ」「学び」「誇り」をキーワードに、子どもたちの学力の向上と故郷会津に誇りを持つ優れた人材の育成を進める取組を進めています。

こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

## 問 11

他の地域では、スポーツ施設などの運営資金などを調達するため、施設の名称に企業の社名やブランド名などをつけることができるようにする取組（例えば、会津球場にスポンサーの社名をつけて「〇〇球場」とするなど）が行われています。

こうした取組についてどう思いますか？（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |





### 問 15

多くの方々に本市を訪れていただく（観光、企業交流人口の増加）ためには、どのような取組が必要だと思いますか？

（自由にご記入ください。）

### 問 16

市では、河東工業団地を造成し、企業立地協定により、株式会社羅羅屋（ららや・ランドセル等の製造）会津若松工場や株式会社グリーン発電会津（木質バイオマス発電所）などが立地され、地元の方々が雇用されています。また、門田町徳久地内に新たな工業団地の造成を予定しています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

### 問 17

【会津若松医工連携推進プロジェクト】

会津地域には、医療機器・医療品大手メーカー、IT企業、大学等が集積しており、これらを活かし、医療分野において新たな産業の創出などに取り組んでいます。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

## 問 18

### 【頑張るものづくり企業支援事業】

本市には、地場産業をはじめ「ものづくり」企業が多くあります。市では、こうした企業間の連携を深めるとともに、販路を開拓する取組を行っています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

1 知っている

2 知らない

## 問 19

地域経済を活性化するため、地域の資源や特性をいかした「産業おこし（内発的な産業おこし）」などが各地で行われています。

今後、本市の経済活動を活性化するためにどのような取組を進めていくべきだと考えますか？（自由にご記入ください。）





## 問 22

本市の中心市街地の活性化には、どのような取組が必要だと思いますか？  
(自由にご記入ください。)

## 問 23

農業の後継者が不足する中で、他の地域では、これまでの農業者が行ってきた作業などをデータ化し、経験者のデータに基づいて農業を行う取組も進められています。

こうした取組は本市の農業を維持していくために有効だと思いますか？  
(○は1つ)

- |            |         |
|------------|---------|
| 1 有効だと思う   | 3 わからない |
| 2 有効だと思わない |         |

## 問 24

市では、流通大手企業と協定を締結し、会津地域の協力関係を構築しながら、農産物をはじめとする会津製品の販売促進、大規模農場の経営や契約農家づくりに取り組んでいます。

こうした取組を知っていますか？ (○は1つ)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

### 問 25

こうした流通大手の企業との連携による本市物産の販路拡大について今後  
も積極的に進めていくべきだと思いますか？（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

### 問 26

【あいづ食の陣】

本市の旬の食材を旬の時期に市内の飲食店などで味わっていただき、農産物の地産地消に結びつけるとともに、本市産農産物の知名度の向上、消費拡大を図るための取組を進めています。

こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

### 問 27

こうした取組（問26）を積極的に進めていくべきだと思いますか？  
（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

## 問 28

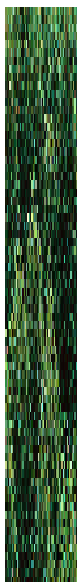
河東工業団地で稼働している木質バイオマス発電所では、これまで山林に残されてきた木材等をチップにして、それらを原料として発電（再生可能エネルギー）を行っています。市では、再生可能エネルギーによる発電の促進と、林業の活性化を目指し、木材を山から搬出する経費の一部を支援しています。

こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

1 知っている

2 知らない

### 林業の活性化に向けた取組について



A材：約25%  
建築材等



建築材メーカー等に搬出



B材：約25%  
製紙等



製紙会社等に搬出



C材：約40%  
チップ、木質ボード等



これまで・・・

需要がないため、森に放置される。



森が荒れて、林業の担い手が育たない。

平成24年度～

バイオマス発電所建設による需要先の創出



さらには、間伐材搬出運搬経費に対する市の支援事業を開始

A材・B材だけではなく、C材・D材をバイオマス利用することにより、森林資源を100%活用することが可能

⇒ 林業の活性化へ！



- 株式会社グリーン発電会津（会津若松河東工業団地内）
- 山林未利用材を活用した全国初の発電所
- 営業開始 平成24年7月10日
- 送電出力 約5,000kW（約10,000世帯分）

### 問 29

こうした取組（問28）を積極的に進めていくべきだと思いますか？  
（○は1つ）

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 進めるべき   | 3 わからない |
| 2 必要ないと思う |         |

### 問 30

本市を含め、日本の農林業は、農林業従事者の高齢化や耕作放棄地の拡大といった課題を抱えています。市では、担い手育成の取組に加え、大規模農業や技術訓練への支援などの取組を検討していますが、本市の農業や林業の活力再生には、どのような取組が必要だと思いますか？

（自由にご記入ください。）

--

## 自然にやさしく安全で住みやすいまち づくりについて伺います

### 問 31

市では、環境に配慮するとともに、災害時の非常用電源（電気自動車の蓄電池に蓄えられる電力を災害時には建物の電源として利用）として利用するため、公用車として電気自動車の配置も行っています。

こうした取組は環境保全や災害時に有効だと思いますか？（○は1つ）

- |            |         |
|------------|---------|
| 1 有効だと思う   | 3 わからない |
| 2 有効だと思わない |         |

### 問 32

市では、市内のエネルギー消費量に占める水力発電や風力発電、太陽光発電、木質バイオマス発電などの再生可能エネルギーの供給量が41%（平成22年度・県内平均約21%）を占めています。**環境への配慮とエネルギーの地産地消を目指し、平成35年度にはその割合を60%にする目標を掲げています。**

こうした再生可能エネルギー（自然エネルギーともいいます。）による電力の供給を増やしていくべきと思いますか？（○は1つ）

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 そう思う   | 3 わからない |
| 2 そう思わない |         |

### 問 33

今後、東北電力など電力事業者が、現在の電力メーターを順次、スマートメーター（電力をデジタルで計測して、通信機能により計測値を送信するメーター）に交換することが発表されました。このメーターにより家庭内の電力消費量などが瞬時にわかるとともに、地域内の電力の供給を調整することにも役立ちます。また**家庭内の電力使用量の抑制や高齢者世帯などの見守りなどのサービスを行うことも可能となります。**

こうしたサービスを行政や民間事業者が行っていくことをどのように思いますか？（○は1つ）

- |   |          |   |       |
|---|----------|---|-------|
| 1 | よい取組だと思う | 3 | わからない |
| 2 | 必要ないと思う  |   |       |

### 問 34

市では、「**地域防災計画**」と**災害時対応のマニュアル**を策定し、**今後、地域の皆様にも説明していく考え**です。特に災害時には多くの方々の協力やお手伝いが必要とされます。

災害時に自力で避難できない方が自宅や職場の近くにいる場合、事前にそうした方々の情報があれば、避難のお手伝いができますか？（○は1つ）

- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | できると思う            |
| 2 | 災害の状況によりできると思う    |
| 3 | 難しいと思う            |
| 4 | 私自身、自力で避難することが難しい |
| 5 | わからない             |

**問 35**

様々な情報の収集や発信、他の人との連絡にインターネット（携帯電話を含む。）を利用していますか？また利用したいと思いますか？（○は1つ）

1 利用している

3 利用したいと思わない

2 利用したいと思う

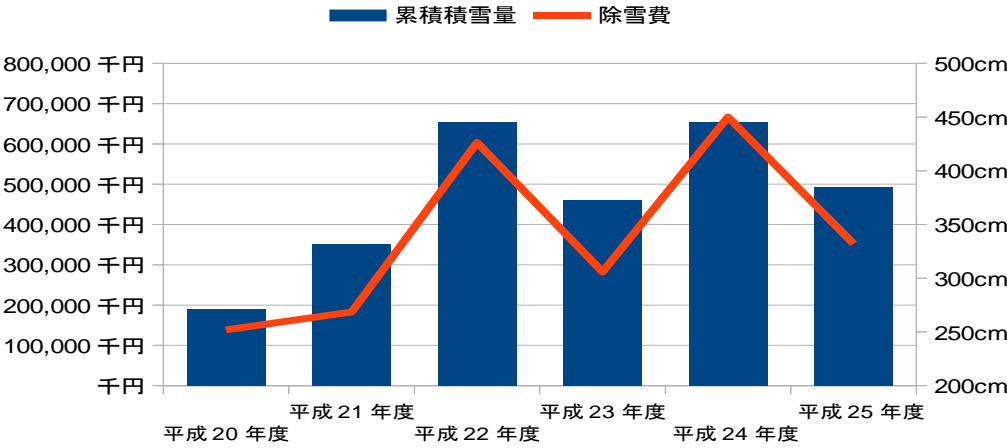
4 わからない

# 快適で利便性の高いまちづくりについて伺います

## 問 36

市では、除雪、排雪の実施にあたって平成20～24年度において年間平均約5億6300万円、市民1人当たりに換算すると年間約4,600円の費用をかけています。この金額についてどう思いますか？（○は1つ）

- |          |                  |
|----------|------------------|
| 1 高いと思う  | 3 もっとお金をかけて充実すべき |
| 2 妥当だと思う | 4 わからない          |



年度	雪害対策費	累積積雪量		除雪延長
平成20年度	296,203 千円	271 cm	暖冬	786.52 km
平成21年度	364,727 千円	332 cm	暖冬	790.83 km
平成22年度	811,097 千円	445 cm	大雪	795.68 km
平成23年度	478,530 千円	373 cm	平年並み	804.24 km
平成24年度	881,294 千円	451 cm	大雪	809.90 km



### 問 37

あなたは、市の除雪計画（対策）をどう思いますか？（○は1つ）

- 1 除雪計画は知っているが、十分な対策がとられていない
- 2 除雪計画は知っており、十分な対策がとられている
- 3 除雪計画は見たことがなく、情報が不足している
- 4 初動除雪として、町内会と連携し、寄せ雪の場の確保や個人宅の塀際に邪魔にならないよう、事前に協議し、場を確保すべき
- 5 その他
- 6 わからない

### 問 38

除雪、排雪のあり方について有効だと思う手法があればお聞かせください。  
（自由にご記入ください。）

## パートナーシップのまちづくりについて伺います

### 問 39

あなたの住む地域の皆さんは、困ったときに助け合える関係だと思えますか？（○は1つ）

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 そう思う   | 3 わからない |
| 2 そう思わない |         |

### 問 40

#### 【市民協働推進指針】

地域の方々や市民団体の皆様の様々な活動を支援するとともに、市と地域、市民団体の方々が連携して（「協働」により）地域の課題を解決していくため、その連携のあり方などを「指針」としてまとめました。

この指針を知っていますか？（○は1つ）

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

### 問 41

行政と市民の皆様が協働で（共に）取り組んでいくことがのぞましいと思うことについて、なるべく具体的にご記入ください。

（自由にご記入ください。）

--

## 問 42

### 【地域づくり委員会】

市民の皆様からいただくご要望や地域の課題は多様化してきており、これまでの行政サービスのみでは、対応が難しいものも多々あります。

こうしたことから、地域の皆様とともに解決策を見出していくため、河東地区や北会津地区では地域住民の方々による「地域づくり委員会」が設置され、身近な課題解決のための取組が行われています。

こうした地域の皆様自らによる地域の課題解決に向けた活動を市は積極的に支援すべきだと思いますか？（○は1つ）

- 1 そう思う
- 2 そもそも地域の課題は行政が解決すべき
- 3 わからない

## 問 43

「地域」の核（拠点）となる施設は、次のどの施設だと思いますか？  
（○は3つまで）

- |             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| 1 集会所、町内会館  | 6 コミュニティセンター                  |
| 2 小学校       | 7 地域包括支援センター                  |
| 3 中学校       | 8 その他（                      ） |
| 4 公民館       | 9 わからない                       |
| 5 支所、市民センター |                               |

## 市政運営について伺います

### 問 44

市の住民基本台帳カードをお持ちの方は、全国のコンビニエンスストア（年末年始を除く午前6時30分～午後11時まで）で、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本等を取得することができます。

こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

- 1 知っている。住民基本台帳カードも持っている
- 2 知っているが、住民基本台帳カードは持っていない
- 3 知らないが、住民基本台帳カードは持っている
- 4 知らない。住民基本台帳カードも持っていない
- 5 わからない

### 問 45

様々な証明書などをコンビニエンスストアで受け取れるサービスは便利だと思いますか？（○は1つ）

- 1 そう思う（既に利用している）
- 2 そう思う（利用してみたい）
- 3 そうは思わない
- 4 窓口（市役所、支所など）での発行がのぞましい
- 5 わからない

### 問 46

市からの情報を受け取る手段として、充実させる必要があると思うものは何ですか？（○は3つまで）

- |                 |                                |
|-----------------|--------------------------------|
| 1 市政だより         | 8 講演会、講座など                     |
| 2 町内会の回覧        | 9 パンフレット、チラシなど                 |
| 3 ホームページ        | 10 タウンミーティング                   |
| 4 フェイスブック、ツイッター |                                |
| 5 あいべあ          | 11 パブリックコメント                   |
| 6 新聞、雑誌への掲載     | 12 その他（                      ） |
| 7 テレビ、ラジオでの広報   | 13 わからない                       |

### 問 47

身近な課題、または地域の課題の解決に向けて市に要望、提案する手段として、あなたは何を充実させるべきだと考えますか？（○は3つまで）

- |              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| 1 市長への手紙     | 5 パブリックコメント                   |
| 2 市長とのふれあいの日 | 6 計画策定への市民参加                  |
| 3 タウンミーティング  | 7 その他（                      ） |
| 4 懇談会        | 8 わからない                       |

### 問 48

地域や身近な課題の解決に向けて、市に要望、提案する手段、手法として、どのような仕組みがあればよいと思いますか。

(自由にご記入ください。)

### 問 49

市の公共施設の維持管理には、建物の減価償却費を含め、年間約56億7千4百万円（平成23年度決算額）という費用がかかっている実態にあり、市民1人当たりに換算すると約45,000円を負担していることとなります。この金額についてどう思いますか？（○は1つ）

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1 高額だと思う            | 3 妥当な金額だと思う |
| 2 もっとお金をかけて施設を充実すべき | 4 わからない     |

### 問 50

あなたは、市の公共施設が有効に活用されていると思いますか？  
(○は1つ)

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1 そう思う    | 3 わからない |
| 2 そうは思わない |         |



## 市役所の庁舎について伺います

### 問 54

あなたは、新しい市役所庁舎の建設を早めに進めるべきだと思いますか？  
(○は1つ)

- |   |         |   |       |
|---|---------|---|-------|
| 1 | そう思う    | 3 | わからない |
| 2 | そうは思わない |   |       |

### 問 55

よろしければ、問54で、1又は2と答えた理由をお聞かせください。  
(自由にご記入ください。)

--



## 問 56

新しい市役所庁舎を建設する場合、主に配慮すべき点はどのような点だと思いますか？（○は3つまで）

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 交通の利便性        | 6 現市役所本庁舎の保存、活用 |
| 2 災害に対する強さ      | 7 各地区市民センターの充実  |
| 3 窓口の一本化（総合窓口化） | 8 その他           |
| 4 建設コストの削減      | 9 建設する必要はない     |
| 5 省エネルギー、環境保全   | 10 わからない        |

## 問 57

新しい市役所庁舎を建設する場合、庁舎の中に、どのような施設が併設されていれば良いと思いますか？（○はいくつでも）

- |                  |                                |
|------------------|--------------------------------|
| 1 郵便局            | 7 イベント用の大ホール                   |
| 2 銀行などの金融機関      | 8 市民活動を支援する拠点                  |
| 3 コンビニエンスストア     | 9 観光案内所                        |
| 4 レストラン、飲食店      | 10 その他（                      ） |
| 5 物産販売施設         | 11 特に必要ない                      |
| 6 国、県の庁舎や他団体の事務所 | 12 わからない                       |

# スマートシティ会津若松について伺います

## 問 58

### 【スマートシティ会津若松】

市では、情報通信技術（ICT）や環境技術などを活用しながら、健康や福祉、教育、防災、さらにはエネルギー、交通、環境といった市民生活を取り巻く様々な分野での結びつきを深めることにより、将来においても市民の皆様が安心して快適に生活できるようなまちづくりを進めています。

（下記参照）

こうした情報通信技術や環境技術をどのように皆様の生活に役立てていけば良いと思いますか。（自由にご記入ください。）

「スマートシティ会津若松」の取組の「一例」をご紹介します。

### エネルギーの見える化サービス



見える化サービス

今、使っている電力量をインターネットやスマートフォンから見るができるサービスです。これにより節電の意識が高まり、省エネルギーにもつながっています。

今後さらに、サービスの拡大が予定されています。

## 電気自動車の活用



電気自動車



北会津支所の太陽光パネル

防災対策のため、太陽光発電や電気自動車を活用しています。

### ●災害時の非常用電源として

市の防災拠点となる施設の非常用電源として電気自動車の蓄電池を活用できる体制を整備しました。

### ●災害時に備えたガソリン車以外の車両の確保

震災時にはガソリン不足の経験をしました。電動車は太陽光発電等からも充電が可能です。

### ●地球温暖化防止に向けた意識啓発

走行時には二酸化炭素を排出しないクリーンな自動車です。

## オープンデータの拡大



オープンデータを  
活用した消火栓マップ

市では、これまでもホームページなどで様々な情報を公表していましたが、より詳細な「データ」として提供できるよう整理し、外部の方でも詳細な統計や分析をすることも可能となりました。

このデータを活用して、産学官が連携した新たなサービスも提供されています。

## 住民票のコンビニ交付



コンビニ交付には  
住基カードが必要です

市役所が閉じている時間でもコンビニエンスストアで住民票や印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本が取得できるサービスを行っています。

(戸籍は会津若松市に本籍がある方のみ利用可)

○利用可能時間 (午前6時30分から午後11時まで、土日祝日も可)

※ただし年末年始は、利用できません。

○利用可能店舗 (全国のセブンイレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマートの各店舗)

# 市の政策の満足度について 伺います

## 問 59

市では、平成18年度に策定した第6次長期総合計画のもと、各種政策を推進しています。次表の市の政策についてどうお考えですか？

それぞれの政策の満足度（1満足、2やや満足、3普通、4やや不満、5不満、6わからない）について、あてはまるものを1つずつ選んで、該当する数字に○印をつけてください。

政策の柱	政策	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
福祉健康	①子育てしやすいまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	②高齢者が元気にくらせるまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	③自立と社会参加を推進するまちをつくる (地域福祉、障がい者福祉など)	1	2	3	4	5	6
	④健康づくりが充実したまちをつくる	1	2	3	4	5	6
教育	⑤誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	1	2	3	4	5	6

政策の柱	政策	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
教育文化	⑥豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑦スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑧歴史・文化を守り育てるまちをつくる	1	2	3	4	5	6
産業経済	⑨観光を振興し活気のあるまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑩商工業を振興し経済活力あふれるまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑪中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑫雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑬生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	1	2	3	4	5	6

政策の柱	政策	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
生活環境	⑭環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑮環境への負荷が少ないまちをつくる（廃棄物処理、リサイクルなど）	1	2	3	4	5	6
	⑯安全で安心できるまちをつくる（消防防災、震災対策、交通防犯）	1	2	3	4	5	6
	⑰情報化の進んだまちをつくる	1	2	3	4	5	6
都市基盤	⑱花と緑にあふれるまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	⑲快適な都市空間が形成されたまちをつくる（都市計画、景観など）	1	2	3	4	5	6
	⑳都市交通対策が進んだまちをつくる（道路網、公共交通など）	1	2	3	4	5	6
	㉑身近な住環境が整備されたまちをつくる（上下水道、治水など）	1	2	3	4	5	6
	㉒雪に強いまちをつくる	1	2	3	4	5	6

政策の柱	政策	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
協働 参画	㉓ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	㉔男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	1	2	3	4	5	6
	㉕市民活動が活発なまちをつくる (地域コミュニティ、市民協働など)	1	2	3	4	5	6
	㉖連携と交流が盛んなまちをつくる (ゆかりの地、国際的な交流など)	1	2	3	4	5	6
計画 推進	㉗評価システムによる行政運営を行う (行政評価、広報広聴など)	1	2	3	4	5	6
	㉘効率的で効果的な行政運営を行う (行財政運営、広域行政など)	1	2	3	4	5	6

## 問 60

今後のまちづくりの重点政策について伺います。問59の①から⑳までの政策のうち、市として重点的に取り組むべきと思う政策を選んで、その番号をご記入ください（○は3つまで）

--	--	--

## ご意見欄

その他、本市のまちづくりについて、ご意見などがあれば、自由にご記入ください。

--

調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。  
調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、平成26年10月20日までに投かんしてください。